



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年2月12日

上場会社名 セーラー広告株式会社
 コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 義憲
 問合せ先責任者 (役職名) 総務局次長 (氏名) 西分 太郎

TEL 087-825-1156

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,985	△1.8	△48	—	△38	—	△50	—
2019年3月期第3四半期	6,094	△5.8	△7	—	1	—	△8	—

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 △53百万円 (—%) 2019年3月期第3四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	△13.37	—
2019年3月期第3四半期	△2.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	4,264	1,813	42.5	480.09
2019年3月期	4,665	1,886	40.4	499.26

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,813百万円 2019年3月期 1,886百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	0.00	—		
2020年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	9,000	2.4	170	13.5	185	16.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) — 、 除外 — 社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,078,000 株	2019年3月期	6,078,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,300,328 株	2019年3月期	2,300,328 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	3,777,672 株	2019年3月期3Q	3,777,672 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦の影響による海外経済の減速のほか、天候不順や消費税引き上げによる個人消費等への影響が懸念されるなど、依然として先行きについては不透明な状況となりました。当社グループ商勢圏におきましても、海外経済減速による影響や消費税率引き上げによる消費動向の不確実性が残る状況となりました。

当社グループが属する広告業界におきましては、インターネットを活用した情報発信手段の多様化によって、メディア環境が変化し、各企業のマーケティングコミュニケーション活動にデジタルメディアがこれまで以上に広く活用されるようになりました。

このような環境の中、当社グループにおきましては、顧客の経営課題に資するマーケティングコミュニケーションの実現を目指し、その活動指針を『Marketing Design (マーケティングデザイン)』と掲げ、デジタルメディア提案力の強化などの重点施策に取り組み、提供サービスの質的向上に取り組んでまいりました。その結果、インターネット広告が順調に増加したほか、第3四半期におきましては小売業を中心とした年末年始商戦に関する広告受注がありました。

しかしながら、各企業のマーケティングコミュニケーション戦略の変化とともに、広告予算の見直しや都市部への集約などがあり、広告出稿に対する慎重さも相まって、折込チラシなど印刷物の広告量が減少した結果、当社グループの売上高は5,985百万円(前年同期比98.2%)、売上総利益は1,096百万円(前年同期比95.8%)となりました。

また、販売費及び一般管理費が前年同水準の1,145百万円(前年同期比99.4%)となった結果、営業利益は48百万円の損失(前年同期は7百万円の営業損失)、経常利益は38百万円の損失(前年同期は1百万円の経常利益)、税金等を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は50百万円の損失(前年同期は8百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,264百万円となり、前連結会計年度末に比べ401百万円の減少となりました。

資産の部では、現金及び預金の減少と、受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ444百万円減少し、2,059百万円となりました。また、有形固定資産およびソフトウェアの取得を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、2,205百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少と短期借入金の増加、ならびに、1年以内償還予定の社債の減少を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ479百万円減少し、1,614百万円となりました。また、社債の増加を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ150百万円増加し、836百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ72百万円減少し、1,813百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上と期末配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績につきましては、例年通り、各企業の事業年度末のプロモーション活動や、官公庁受託案件などの約定に基づく収益を連結会計年度末に見込んでおり、2019年5月14日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,086,692	782,366
受取手形及び売掛金	1,341,084	1,043,397
商品及び製品	9,771	7,939
仕掛品	39,953	174,818
原材料及び貯蔵品	2,705	2,503
その他	28,989	51,125
貸倒引当金	△5,524	△2,843
流動資産合計	2,503,672	2,059,306
固定資産		
有形固定資産		
土地	746,598	746,598
その他(純額)	316,761	347,817
有形固定資産合計	1,063,360	1,094,415
無形固定資産		
のれん	8,400	6,600
その他	13,490	25,560
無形固定資産合計	21,890	32,160
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	692,972	682,669
その他	390,871	406,208
貸倒引当金	△7,127	△10,161
投資その他の資産合計	1,076,716	1,078,716
固定資産合計	2,161,967	2,205,292
資産合計	4,665,639	4,264,598

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,260,154	1,108,374
短期借入金	105,000	185,000
1年内返済予定の長期借入金	65,280	65,280
1年内償還予定の社債	300,000	-
未払法人税等	65,559	9,503
賞与引当金	73,462	39,390
役員賞与引当金	6,000	-
返品調整等引当金	1,361	2,082
その他	217,103	205,023
流動負債合計	2,093,920	1,614,653
固定負債		
社債	-	150,000
長期借入金	412,870	413,910
退職給付に係る負債	180,104	181,683
役員退職慰労引当金	4,337	4,900
その他	88,363	85,826
固定負債合計	685,675	836,319
負債合計	2,779,596	2,450,973
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	198,600	198,600
利益剰余金	1,699,282	1,629,873
自己株式	△314,972	△314,972
株主資本合計	1,877,780	1,808,370
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,380	5,317
退職給付に係る調整累計額	△117	△63
その他の包括利益累計額合計	8,263	5,254
純資産合計	1,886,043	1,813,625
負債純資産合計	4,665,639	4,264,598

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	6,094,595	5,985,723
売上原価	4,950,276	4,889,564
売上総利益	1,144,318	1,096,158
販売費及び一般管理費	1,151,560	1,145,098
営業損失(△)	△7,241	△48,939
営業外収益		
受取利息	24	7
受取配当金	2,710	2,746
投資不動産賃貸料	33,885	34,174
その他	1,712	2,317
営業外収益合計	38,332	39,246
営業外費用		
支払利息	6,890	5,380
不動産賃貸費用	18,795	20,490
その他	3,864	2,892
営業外費用合計	29,551	28,763
経常利益又は経常損失(△)	1,540	△38,456
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,000
特別利益合計	-	1,000
特別損失		
減損損失	-	3,222
固定資産除却損	1,207	10,400
特別損失合計	1,207	13,623
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	332	△51,079
法人税、住民税及び事業税	6,030	13,989
法人税等調整額	2,477	△14,548
法人税等合計	8,508	△558
四半期純損失(△)	△8,176	△50,521
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,176	△50,521
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,566	△3,062
退職給付に係る調整額	△330	54
その他の包括利益合計	△26,896	△3,008
四半期包括利益	△35,072	△53,529
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,072	△53,529
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。